



### 学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 明るく心やさしい生徒
- 体を鍛える生徒

『蕨東のあいさつひとつで笑東に』

# 東中だより

生徒数(名)  
男子 177  
女子 154  
計 331

令和4年4月25日 第2号

Tel 048・442・5370 Fax 048・442・5377

さわやか相談室 Tel 048・445・6692

E-mail higasiyh@warabi.ne.jp

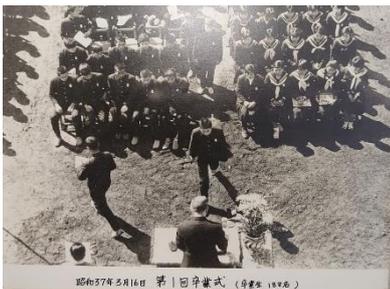
## 開校記念日・校章誕生の由来

校長 岡部 慎一

本日4月25日は本校第62回目の開校記念日です。本校は、昭和35年9月15日の蕨市立第一中学校分教場として開設され、昭和36年4月1日独立し設立されました。右の写真は、校舎(旧校舎)の第2期工事が完了し、当時、第一中学校から引越す際に、机や椅子を運んでいる写真です。初代校長には、野中 武先生が任命され、同年4月25日に開校式並びに落成式をして開校、その後、学校の形が整い、翌37年7月校舎第3期工事が完了し、その翌38年に校旗・校歌が制定されました。



昭和35年9月15日 一中から引越しの写真



昭和37年5月16日 第1回卒業式の様子

左の写真は第1回卒業式の写真です。校庭で行われている様子がわかります。この時は188名が卒業されました。本紙面の

タイトル左にも記載している校章ですが、その誕生の由来が創立20周年記念誌の中で次のように回想されています。「本校は蕨市における第3番目の創立中学校であることから、三角形を基本とし、蕨市のわらびを植物としてとらえ、オーソドックスな形にまとめました。東中に学ぶ生徒達が常に若さと情熱をもって調和のとれた立派な人間形成をめざし、フレッシュな感覚と行動力で飛躍して欲しいとの願いをこめました。特に中学校の「中」の字は丸ゴシックの変形書体を用、丸く円満な人格で友情を大切に、和と協調を表しました。全体のフォルムをシンメトリーにし調和のとれた安定感を求めました。東中学校の今後のご発展をお祈りいたします。」本校校章を創案された原真次先生が、子供たちに寄せる期待や希望、その思いがこの本校校章に込められ、今も受け継がれていることを意義深く感じます。

未だコロナ禍で、来校いただくことがなかなか叶いませんが、職員室前に開校の頃の様子の掲示コーナーがございます。御来校が可能になったその折には、ぜひ御覧になっていってください。

諸先輩方と多くの卒業生で築きあげた伝統と歴史のある東中学校で、その責任をしっかりと果たせるよう本校教職員と生徒で力を合わせ、保護者の方々や地域の皆様のご理解とご協力を仰ぎながら、学校づくりに取り組んで参ります。皆さんと一緒に東中学校の誕生をお祝いし、振り返ることができれば幸いです。今後ともよろしくお祈りいたします。

### ☆入学式、「東中生の嬉しい姿」☆

4/8(金)入学式には新入生保護者の方々にご参列いただき、ありがとうございました。式当日、主役の1年生は緊張の中、立派な態度で臨み、厳粛な式となりました。

当日の午前中は、式の前に2、3年生が式場の準備や1年生の教室等の清掃をしてくれました。在校生は体育館で参列できず、式で新入生を祝うことはできませんでしたが、迎えるための諸準備に一人一人一生懸命取り組み、心のこもったその姿には、東中の伝統や上級生の優しさを感じました。

